

INTERNATIONAL DRIFT CHAMPIONSHIP  
2011 GRAN TURISMO D1 GRAND PRIX  
ROUND4 in SUZUKA CIRCUIT

5/21 予選 SAT. - 22 決勝 SUN.



鈴鹿サーキット 東コースで開催 [競技区間：ダンロップコーナー～S字（左回り・逆走）]

**あの迫力が！ あの興奮が再び！！  
D1が鈴鹿に帰ってきた！！！！**

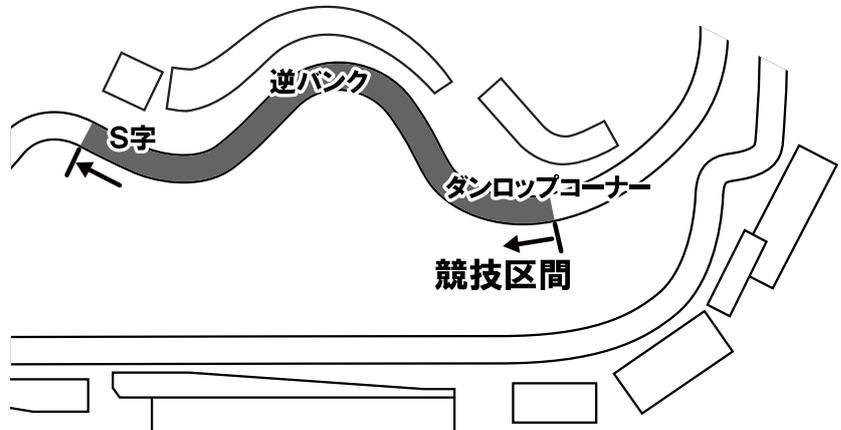


ダンロップコーナーを駆け下り、逆バンクをドリフトしながら駆け抜けるD1マシン(※写真はイメージです)

2006年中部、関西地区で初めて開催されたD1グランプリ鈴鹿ラウンド。それはダンロップコーナー先をスタートし逆バンクに向かって、ドリフトしながら一気に駆け下りる「ダウンヒル・ハイスピードバトル」。詰めかけたファンはその大迫力、華麗なテクニックに言葉を失ったほどだった。

そのD1グランプリが2008年以來、3年ぶりに鈴鹿に帰ってきた。コースも同じ。ダンロップコーナーから逆バンク、そしてS字へと抜ける、通常の右回りとは反対の左回りに駆け下りる逆走のダウンヒル。

当然スピードは他のコースでは見られないほど高くなる。スタート後一気に加速し時速150km近いハイスピードでダンロップコーナーに侵入し、そこからドリフト開始。そのまま逆バンクに突入するのだ。まさに鈴鹿ならではの豪快かつ大迫力のドリフトシーンが展開されることになる。



## 王者今村陽一か、3年越しの鈴鹿連覇を狙う手塚強か、地元パワーの日比野哲也か、それともベテラン“のむけん”野村謙か！？ スーパースターが夢の競演！！



王者今村陽一。  
もちろん鈴鹿優勝を狙う



日比野哲也

3年ぶりの鈴鹿ラウンド、D1ドライバーたちはどんなバトルを見せてくれるのだろうか。まず注目したいのは昨年、一昨年と2年連続チャンピオンに輝いた今村陽一。その実力から言っても当然鈴鹿を獲りに来るはず。また豪快な白煙とあり得ない角度が持ち味の斎藤太吾も要注意。



“のむけん”こと野村謙

2007年の鈴鹿を制した末永正雄もダウンヒル・ハイスピードバトルを熟知しているだけにトップ争いに絡んでくるはず、2008年鈴鹿を

制した手塚強も同じだ。手塚は今季マシンを乗り換えて戦闘力が増しているだけに3年越しの「鈴鹿連覇」に燃えている。

またベテラン“のむけん”こと野村謙も優勝争いに絡んできそう。さらには日比野哲也にも注目だ。愛知県出身で鈴鹿は地元凱旋ラウンド。しかも今年からターボエンジンに載せ換えて大幅にパワーアップ。当然気合は入りまくり。はたして誰が栄冠を手にするのか！？モータースポーツの聖地鈴鹿でスーパースターたちの熱き戦いが繰り広げられる。

## 多彩な車種が単走、追走、総合3つのタイトルを争う。 1対1の追走トーナメントは大迫力の超接近戦！



単走(※写真はイメージです)

D1グランプリは単走、追走、総合の3つのタイトルが争われる。その時点(前戦まで)でのランキング16位までの選手にはシード権が与えられ予選が免除される。ランキング17位以下の選手は予選に出場し、上位12名が単走ファイナルに進出。単走ファイナルはシード選手を含めた28名(2回)の走行を行い、その順位に従いポイントが与えられる。そしてランキング8位までのシード選手は無条件で追走トーナメントセカンドステージに進出。ランキング9位以下のシード選手と予選を勝ち上がった選手のうち上位16名が追走トーナメントファーストステージから参加。合計24選手がトーナメント方式で勝ち上がって行く。

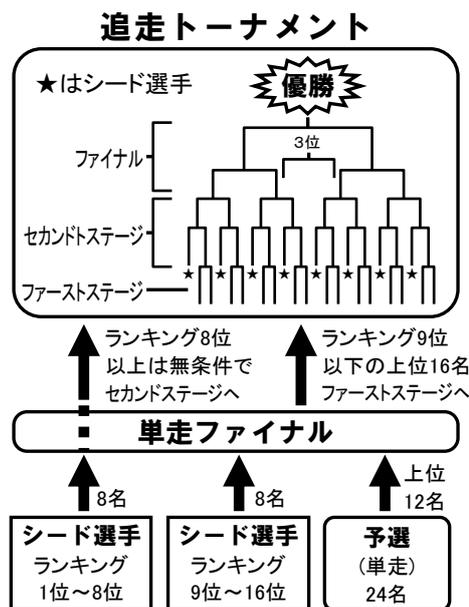
単走は1台ずつの単独走行。「角度」「スピード」「走行ライン」などの要素がチェックされ点数が与えられる。その後の追走トーナメントがD1グランプリ最大の見せ場。先行のマシンに引き離されたら負け。先行車との距離をつめ、インに入れば勝ちだ。ただし勝敗の判定にはドリフトの角度や、マシンの性能差も考慮される。

追走トーナメントも順位に従いポイントが与えられ、単走のポイントと合計した順位が各ラウンドの総合順位となり、総合順位に従ってまた新たなポイント、総合ポイントが与えられ、総合ポイントによって年間チャンピオンが決まる。

またD1グランプリは多彩なマシンが参戦するのも大きな特徴だ。人気のハチロク(レビン・トレノ)、スカイライン、シルビアをはじめ、RX-7、スープラ、ソアラ、ランサー・エボXなどが参加。大パワーもあれば非力ながら機敏なマシンもある。それぞれの特徴を最大限に引き出した走りができるかも、大きな見どころだ。



追走(※写真はイメージです)



## D1グランプリはスペシャルなイベントが盛りだくさん！



**笑顔復活！負けないぞ日本。**  
Bringing Smiles Back To Japan. We Won't Give Up!

D1グランプリの今年のスローガンは  
「笑顔復活！負けないぞ日本。」

D1グランプリと吉本興業がタッグを組んだ

「笑顔復活！負けないぞ日本。」をスローガンに開催することが決定した今年のD1グランプリを盛り上げてくれる超強力な助っ人が決定。吉本興業（現ヨシモトクリエイティブエージェンシー）が1年を通じて協力してくれることになり、第2戦（Round4）鈴鹿サーキットにも4組の芸人達が来場する。22日（日）には、人気上昇中の「モンスターエンジン（西森洋一と大林健二）」と「バッドボーイズ（佐田正樹と清人）」が来場。また21日（土）にはともに三重県出身コンビ「オレンジ（泉聡と田中哲也）」と「マンハッタン（小山泰嵩と川村憲司）」が来場。芸人パワーで「笑顔復活」だ。



### ■モンスターエンジン

西森洋一（にしもり よういち）と大林健二（おおばやし けんじ）  
所属事務所 吉本興業（よしもとクリエイティブエージェンシー）



### ■バッドボーイズ

佐田正樹（さた まさき）と清人（きよと）  
所属事務所 よしもとクリエイティブエージェンシー



### ■オレンジ

泉聡（いずみ さとし）と田中哲也（たなか てつや）  
所属事務所 吉本興業（よしもとクリエイティブエージェンシー東海支社所属）



### ■マンハッタン

小山泰嵩（こやま やすたか）と川村憲司（かわむら けんじ）  
所属事務所 吉本興業（よしもとクリエイティブエージェンシー東海支社所属）

## 好評！チャリティー「D1×笑顔復活Tシャツ」

D1が東日本大震災復興支援活動の一環として制作した「D1×笑顔復活Tシャツ」を鈴鹿サーキットでも販売する。これはD1のロゴと笑顔がコラボした、思わず笑みがこぼれるTシャツで、前戦で販売した4種類のベースカラー（白、ピンク、ブルー、イエロー）に加え、第2戦（Round4）鈴鹿では赤がプラスされ合計5種類のカラーバリエーションとなる。1,000円の東日本大震災復興支援金で1枚進呈！それが義援金、支援金として日本赤十字、ピースプロジェクトの義援、支援活動に生かされる。



## 憧れのマシン同乗走行実施。クイズに応じて走行ゲット！

3年ぶりの鈴鹿はイベントも盛りだくさんだが、注目は「同乗走行権利獲得クイズ」。これは5月21日（土）に実施されるもので、クイズに正解すると、なんとD1マシンの同乗走行権利が無料で獲得できるのだ。22日（日）もピットウォーク時にドリフト走行が体験できる同乗走行が有料で行われる。

### 同乗走行権利獲得クイズ

- 日時：5月21日（土）昼過ぎ
- 場所：出展ブース内D1ステージ上
- ※クイズに正解された方は無料で同乗走行権利を獲得できます。

### 同乗走行（抽選）

- 日時：5月22日（日）ピットウォーク時
- 料金：大人2,000円／子ども1,000円（税込）
- ※ご購入には抽選整理券が必要です。抽選整理券は22日（日）ゲートオープンよりD1インフォメーションセンターにて配布いたします。（予定枚数になり次第配布終了）

他にも「D1ドライバートークショー」、「選手全員写真撮影会」、「GAL on stage」など、魅力的なイベントを多数開催予定！詳細は後日ホームページでご案内いたします。

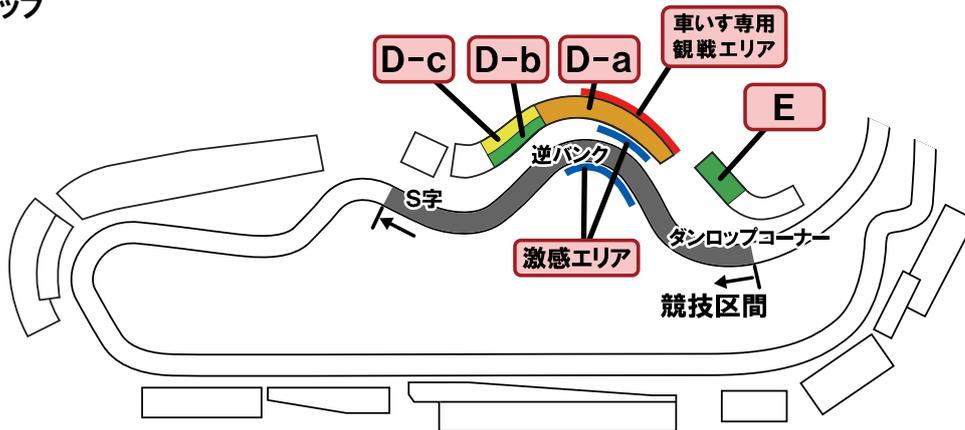
## チケット好評発売中！

[価格はすべて税込]

**観戦席が新しくなった鈴鹿サーキットでの初開催は、全席指定で安心快適観戦！！**

※予選日21日(土)は全席自由席。決勝日22日(日)は全席指定席となります。

### ■観戦席マップ



### ■前売券

前売観戦券		
	大人	子ども(3歳~中学生)
<b>土曜日自由席観戦券</b>	2,000円	1,500円
<b>2日間通し指定席観戦券</b> (日曜日のみ全席指定、土曜日は全席自由席) ※D-a、D-b、D-c、E、それぞれのエリアからお選びください	5,500円	3,000円

※土曜日は自由席、日曜日のみ指定席となります。  
※ゆうえんちモトピアパスポートはチケットに含まれておりません。

激感エリア券(前売) ※別途観戦券必要		
	大人	子ども(3歳~中学生)
<b>5月21日(土)予選日</b>	1,000円	500円
<b>5月22日(日)決勝日 【完売しました】</b>	1,500円	1,000円

※各日枚数限定での販売となります。  
※別途、観戦券が必要です。  
※コースサイドの観戦エリアで、エリア内には座席はありません。  
※コースとの間にタイヤバリヤ(高さ約1.2m)やガードレールがあります。子ども券ご購入際は予めご了承ください。

[価格はすべて税込]

## ■当日券

当日観戦券		
	大人	子ども(3歳~中学生)
5月21日(土)予選日 自由席観戦券	2,500円	2,000円
5月22日(日)決勝日 指定席観戦券	6,000円	3,500円

※土曜日は自由席、日曜日のみ指定席となります。  
 ※ゆうえんちモータースポーツパスポートはチケットに含まれておりません。

激感エリア券(当日) ※別途観戦券必要		
	大人	子ども(3歳~中学生)
5月21日(土)予選日	1,500円	1,000円
5月22日(日)決勝日 <b>【完売しました】</b>	2,000円	1,500円

※前売で完売の場合、当日激感エリアは販売いたしません。  
 ※別途、観戦券が必要です。

## 【車いすでの観戦について】

車いすをご利用のお客様専用の観戦エリアをご用意しております。D-a席の観戦チケットをお求めのうえ、ご利用ください。

※既にD-a以外の観戦チケットをご購入いただいている場合は、ご購入いただいたチケットをお持ちのうえ、当日の会場係員にお申し付けください。専用観戦エリアへご案内させていただきます。

鈴鹿、もてぎのチケット・グッズが同時に買えるオンラインショップ  
 詳しくは <http://mls.mobilityland.co.jp/> にアクセス!

MOBILITY STATION

チケットのお求めは	券種によってお取り扱いのない窓口もございます
■鈴鹿サーキットモビリティステーション窓口	5月21日(土)まで(販売時間 10:00~17:00)
■鈴鹿サーキット電話通信販売 ☎059-378-1100(通販専用)	5月15日(日)まで(販売時間 10:00~16:00)
■MOBILITY STATION (オンラインショッピングサイト) PC <a href="http://mls.mobilityland.co.jp/">http://mls.mobilityland.co.jp/</a> モバイル <a href="http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/">http://mls.mobilityland.co.jp/mobile/</a>	5月15日(日)24:00まで(24時間受付)
■プレイガイド・コンビニエンスストア ●ローソンチケット ●ローソン	5月21日(土)まで販売

チケットに関するお問い合わせ：鈴鹿サーキットモビリティステーション ☎059-378-1111(代)